



イチゴの利用拡大セミナー

ー 福島県における今後の展望 ー

「本セミナーは、農林水産省が実施する「知」の集積による産学連携支援事業により行われます。」

1 趣旨

近年、全国的にオリジナル品種によるブランド化の動きがみられ、新しい品種が発表されるたびに話題を集めて消費者の品種への関心も高まる傾向にあります。

一方、福島県のイチゴの主力品種は他県育成の品種であり、冬春期間に出荷する促成栽培が主体です。また、近年、作付面積は少しずつ減少する傾向にあります。こうした現状をふまえ、今後の福島県のイチゴの生産と利用の拡大に必要な対応を行うために、イチゴの関係者が集まり品種やマーケティングなどに関するセミナーを開催します。

2. 主催 : 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会、
福島県農業総合センター

後援 : 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

3. 日時 : 平成30年12月5日(水) 13:00~15:00

4. 場所 : 福島県農業総合センター大会議室
(福島県郡山市日和田町字高倉下中116)

5. 内容

(1) イチゴの品種開発の現状

農研機構 東北農業研究センター畑作園芸研究領域 主任研究員 本城正憲

(2) マーケティングの視点から見た今後のイチゴの消費動向

東京農業大学 国際食料情報学部 准教授 半杭真一

(3) 福島県のオリジナル品種育成の方向

福島県農業総合センター 作物園芸部 研究員 秋葉未歩

6. 参集範囲

イチゴの生産・流通・利用に関係する者、行政・研究・普及関係者など

7. 連絡先

福島県農業総合センター 企画経営部 企画技術科

電話 024-958-1700 FAX 024-958-1726

電子メール nougyou.jouhou@pref.fukushima.lg.jp

8. 参加費 : 無料